

小松川小学校応援団実践報告書

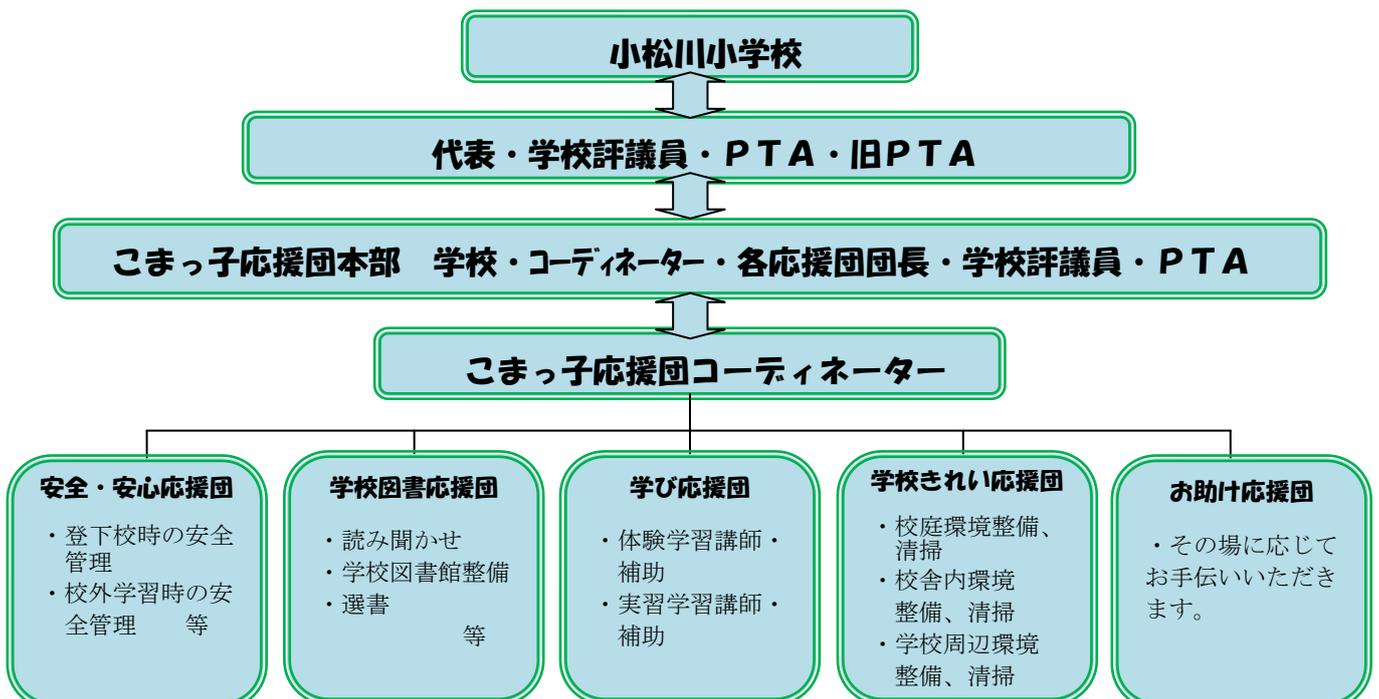
1 校長及び代表者氏名

小松川小学校校長 清澤 好美
代表 井出 貫一

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	旗振り 校外学習の引率 安全教室 安全マップ 清掃ボランティア	○登校時の安全を見守る。 ○生活科見学での安全支援（1・2年） ○自転車教室での安全支援（3年） ○安全マップ作り現地調査の安全支援（5年） ○地域清掃での安全支援（6年）
学校図書	朝の読み聞かせたい 学校図書館整備 校内読書環境整備	○毎週金曜日、読み聞かせを行う。（全学年） ○本の修理や本の整頓を行う。 ○ブックカード入れ作成
学び	昔遊び講師 昔の道具調べ支援 音楽学習支援 国語科講師	○昔遊びの講師をして、一緒に楽しむ。（1年） ○七輪体験学習の補助（4年） ○演奏用青竹作成（4年） ○紙芝居による国語科指導（1年）
学校きれい	学校園の整備 校舎内環境整備	○飼育栽培委員会の技術支援（5・6年） ○校舎内壁面の清掃・ペンキ塗り
お助け	学校行事手伝い	○運動会延期時の準備・片付け

《こまっ子応援団》



4 今年度の成果と今後の課題

《成果》



・学校応援団顔合わせ会を6月に実施した。活動の内容や今後の計画を確認することができた。学校側からのお願いだけでなく、応援団の方々からも専門的な知識や技能の活用について積極的な意見が出された。



・安全・安心応援団による学校行事、学習における安全管理手伝いのおかげで、けがや事故がなく無事終わることができた。保護者だけでなく、地域の方々の協力を得ることで児童とのつながりができ、日常生活でも挨拶を交わせるようになってきた。

・学校図書応援団では、読書環境の充実を校内研究と連携させながら計画的に進めることができた。校舎内の空きスペース2か所も読書コーナー、情報コーナーとして整備することができた。手作りのブックカード入れや、畳ベンチにより、児童の読書意欲を更に高めることができた。



・学校きれい応援団による校内環境整備では、6年児童も参加して校内清掃を実施した。休日にも関わらず、多くの児童が参加し、校舎内の壁の汚れをきれいに落とすことができた。活動を通して、児童の意識付けができ、他にも自分たちでできる事はないか考え、実践するようになってきた。



・児童数の関係で、保護者による毎朝2名の旗振当番が難しくなってきたが、応援団の協力により、毎日2名以上で旗振りを実施し、今年度も事故0を継続することができた。



《課題》

- ・学校応援団の有効活用を更に推進するために、学び応援団の活用を年間指導計画に全学年で位置付けていく。
- ・学校応援団の活動の様子と成果を保護者や地域に積極的に発信し、更なる応援団の充実を図る。

5 コーディネーターより

小松川小学校学校応援団は「安全・安心応援団」「学校図書応援団」「学び応援団」「学校きれい応援団」「お助け応援団」と5つの活動があります。「学校図書応援団」では、読書科の取り組みと連携した活動を行いました。学校図書館の整備だけでなく、読書コーナー・情報コーナーの整備も行い、手作り感のあふれる読書環境を作ることができました。また、新たに協力していただけの方の発掘として、PTAや地域の方々に「学校応援団ボランティア募集」の案内を配布したところ56人の応募者があり、今後の活動に期待しています。今後もPTAや地域の方々に協力いただき、みんなで子どもたちを育てていく環境を作っていきたいと思ひます。

6 校長より

井出貫一代表、松田守弘コーディネーターのご協力の下、小松川小学校学校応援団の活動が広がって来ています。今年度も様々な方へ、お時間のある時に学校に出向いただき、温かい手を差し伸べていただきました。安全で楽しく学習できたことと共に、保護者や地域の皆様の技と知恵をお借りして貴重な体験学習ができたことを大変ありがたく思います。今後も更に、意識の高まりを深めるために、地域の方と保護者、PTAの力を一つにして、子どもたちと学校のためにより良い、教育環境と教育実践を行ってまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。